

2024年7月29日 京都

アルケマ、京都テクニカルセンターにUV/LED/EB技術イノベーションラボを開設

スペシャリティ材料のリーダーであるアルケマは、アルケマ京都テクニカルセンター(KTC)**にUV/LED/EB*テクノロジーラボを新設しました。これにより、先端エレクトロニクス、新エネルギー、建築効率、e-モビリティ市場向けの特種コーティングや接着剤用途のUV/LED/EB硬化性樹脂や添加剤に関する顧客のニーズに対応し、さらなるイノベーションの提供が可能になります。

「このラボの新設により、アルケマはソリューションシナジーとイノベーションのポートフォリオの

開発を強化し、低VOCで低炭素であるSartomer® UV-LEDおよびEB硬化技術の日本国内

でのさらなる普及を進めていきます。新しいUV-LED-EBラボは、国内、そして世界の顧客の次世代ソリューションの設計をサポートし、持続可能なソリューションの開発を加速します。」

アルケマ株式会社 代表取締役社長 佐藤 心一

国内およびグローバルのニーズによりよく応えるためにリソースを結集

京都テクニカルセンターのUV/EB試験施設の拡張は、顧客やパートナーの新しいビジネスや製品開発力をさらに強化します。

「UVスペシャリティーズ研究開発ラボが京都テクニカルセンターに開設されたことは、内外ともにより幅広い専門知識の恩恵をもたらすもので、日本での新たな開発とイノベーションを加速を進める絶好の機会です。」

アルケマ株式会社京都テクニカルセンター所長 ダミアン ヴィトリ

* 紫外線(UV)硬化、発光ダイオード(LED)硬化、電子ビーム(EB)硬化

**KTCは、バイオ、エレクトロニクス、機械の分野で500以上の企業や研究機関が入居している京都リサーチパーク内にあります。この立地は、パーク内のさまざまな機能を有効に活用できると同時に、事業の効率化や交流に役立っています。1993年に設立されたKTCは、アジア太平洋地域における研究開発の柱として、工業、塗料・コーティング、消費財、水、エネルギー、輸送などの主要市場において、高機能樹脂、チオケミカル、インキュベーター製品(Elium®樹脂、Piezotech®、UXDテープ)などの先端技術やイノベーションをサポートしています。

製品の詳細について <https://sartomer.arkema.com/ja/>.

アルケマは、材料科学における独自の専門知識を基に、新しい持続可能な材料の高まる需要に応える最高レベルの技術ポートフォリオを提供します。当グループの2023年売上は、約92%を占めるスペシャリティ材料に特化した相補的で回復力があり極めて革新的な3つのセグメント(接着剤ソリューション、先端材料、コーティングソリューション)と、地位を確立した競争力のある中間体セグメントで構成されています。アルケマは最先端の技術的ソリューションを提供することで、特に新エネルギー、水へのアクセス、リサイクル、都市化およびモビリティなどの課題に対応するとともに、全てのステークホルダーとの持続的な対話を進めてまいります。当グループの2023年売上高は約95億ユーロ(約1兆5千億円)で、世界55カ国で21,100名の従業員が事業に従事しています。

Press contact:
Mike Crisp

+1 864 525 9307

mike.crisp-ext@arkema.com